

第一日野小学校 2年生 学しゅうのやり方

5/12(火)

1	こくご 8:50~9:35
単元名	テーマさく文、音読
じゅんぴするもの	さく文のプリント、おがわ
めあて	じこしょうかいのさく文を書こう。
◎やること ①さく文の見本を読む。 ②じぶんのじこしょうかいをさく文に書く。 ③音読しゅう「おがわ」のP8「④はるですよ」を3回音読する。 おうちの方へ文章を書くことに慣れることを目的として、年間を通してテーマ作文に取り組んでいきます。当初は拙い文に感じられるものもあると思いますが、回を重ねていくうちに慣れていきます。「書くことが楽しい！」という思いにつながるよう、ポジティブな言葉かけをお願いします。	
★早く終わったら おがわのあんしようにチャレンジする。	
2	こくご 9:40~10:25
単元名	えらんで学しゅう
じゅんぴするもの	えらんだないようにひつようなもの
めあて	ことばの力をつけよう。
◎やること 3つの中からえらんで学しゅうする。 ①読書タイム ②eライブラリこくご ③NHK for schoolの「ことばドリル」を見る。 おうちの方へ「ことばドリル」は、NHK for schoolアプリやNHK for schoolサイトで動画を見ることができます。サイトの方では、クイズにもチャレンジすることができます。eライブラリと似た内容のもので「東京ベータシック・ドリル(電子版)」というものがあります。パスワード等は不要です。第一日野小学校HPのトップページ→「子供の学び支援サイト・ベータシックドリル」→「東京ベータシック・ドリル」→(電子版)	
★早く終わったら おがわのあんしようにチャレンジする。③くちびりたいそう、④はるですよ	
3	さん数 10:45~11:30
単元名	ひょうとグラフ
じゅんぴするもの	さん数の教か書、ふでばこ、下じき
めあて	学きゅう文この本をしらべよう。
◎やること 教か書をよんで、学しゅうをすすめる。教か書に書いていく。 ①教か書P14①を読んで、どんな本があるかしらべる。 ②どんな分けかたができるか、おうちの人にはなす。 ③P15のひょうに人数を書く。グラフに○を書く。 ④ひょうやグラフを見て気がついたことを、おうちの人にはなす。 おうちの方へ スマートレクチャーわくわく算数の動画「①ひょうとグラフ 上P14~15の1と上P15の2」も参考にしてみてください。	
★早く終わったら eライブラリの「さんすう」→「ひょうとグラフ」のところをやってみましょう。	

4	しみんか 11:35~12:20
単元名	どうとくの学習がはじまるよ、自分のことを書いてみよう
じゅんぴするもの	どうとくの教か書、ふでばこ、下じき
めあて	今のじぶんのことを書こう。
◎やること 教か書P8、9にじぶんのことを書く。 たくさんかいてもよいし、えをかいてもよい。	
★早く終わったら ひょうしをひらいたところの、ひまわりのしゃんどのページに書いて、しを音読する。	
5.6	図こう 13:50~15:25
単元名	ときめきコンサート
じゅんぴするもの	・図こうの教か書、じぶんが作りたいたものにひつようなざいりょう(あきばこ、トイレットペーパーのしん、わゴム、わりばし、ビーズ、小石など) ・はさみやのりなどのどうぐ
めあて	家にあるざいりょうをつかって、がつきをつくろう。
◎やること ①教か書P. 39「ときめきコンサート」のページを読む。 (れい) ・マカスのように、中になにかを入れてふって音を出すがつき ・たいこのように、たたいて音を出すがつき ・ギターのように、げんをはじいて音を出すがつき ②じぶんが作りたいたものをかんがえて、それに合ったざいりょうを家の中からあつめる。(つかってよいかどうか、おうちの人にかくにんしてからつくること。) ③つくってみる。 ④できあがったら、すきなうたにあわせて音をならしてみよう。 おうちの方へ 家庭にあるものを使って、音の鳴るものを制作します。材料は一例なので、他にも使えるものをご家庭にありましたら、ぜひ工夫してみてください。	
★早く終わったら さくひんのポイントをおうちの人にしようかいする。	